



藤の実



花盛り(体育館横)

令和4年8月22日 No.16

暑さにまけず，前期後半スタートです！



夏休みだから出来ることにチャレンジしたよ！

子どもたちが、たくさんの荷物を手にして登校してきました。久しぶりにかわすあいさつに顔も自然にほころびました。大きなけがや事故の報告もなく、みんなが有意義に夏休みを過ごすことができたことを、とてもうれしく思いました。子どもたちの頑張りとともに、ご家族の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

さて、夏休み明け集会では、みんなが元気に学校に来てくれてうれしいという事と、前期後半に特にがんばってもらいたい事について話しました。前期後半の目玉行事と言えば学習発表会です。一人一人が一生懸命取り組むことで、見に来てくださった方を笑顔にすることができるようにがんばろうと話しました。地区民運動会は残念ながら今年も中止ですので、その分も学習発表会での子どもたちの活躍にご期待いただきたいと思います。

前期後半も、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

「オミクロンBA.5」感染高止まり

デルタ株による感染が拡大した今年の夏、県内の新規感染者数が最多だったのは、8月24日の【50人】でした。一方、今年の夏は、8月18日の【1,865人】が最多となりました。なんと昨年の約3.7倍になります。「BA.5」の感染力の強さが分かる数字です。大仙保健所管内では同日【265人】の新規感染者が出ており、いつ、誰が感染してもおかしくない状況でもあると思われます。また、県全体においては、昨日現在で【約14,000人】もの感染者がおり、病床使用率も非常に高くなってきております。基礎疾患のある方や高齢者などの重症化しやすい方々が感染してしまった場合、入院しにくい状況にもなっているようです。

一旦感染すると、家庭内で全員が感染してしまうケースが散見され、有症状の場合には最低でも10日間の療養が必要となります。オミクロン株の場合、感染しても軽症で済むから大丈夫と考え

る人が多いとの話も聞きますが、仕事や学習面だけでなく多方面に影響が及ぶことを考えると、感染しないにこしたことはありません。

まだまだ暑い日が続きますので、学校ではエアコンを活用して熱中症対策を図りながら、同時に「換気」に十分な配慮をして感染症対策を行っていきたく考えています。9月17日には学習発表会を予定していますが、この状況が続くようであれば、昨年度と同じような形式での開催を考える必要がありそうです。なお、2年間実施できなかった全校合唱については、今後に繋いで行くためにも、工夫して実施したいと考えています。また、9月下旬には修学旅行を予定していますが、こちらについても慎重に対応を進めていきたいと考えています。

何度も同じお願いばかりで申し訳ありません。子どもたちが、安心して学ぶことが出来ますよう、感染症対策へのご協力をお願いします。

【お願い】

- ① 毎朝の検温と健康観察カードへの記入と提出、マスクの準備と着用、手洗いや手指の消毒など、基本的な感染症対策の実施を引き続きお願いします。
- ② 児童に咳、発熱、喉の痛み、倦怠感等、風邪のような症状が見られる場合には、決して登校させず、あるいは既に登校している場合はただちに帰宅させますので、かかりつけ医などの医療機関を速やかに受診するなど、適切にご対応くださるようお願いいたします。
また、同居する家族に同様の症状が見られる場合には、登校を控え自宅で経過観察をするようお願いいたします。
- ③ 児童が体調不良等で欠席する場合には、これまでと同様に必ず学校への連絡をお願いします。また、場合によっては、ご家族の健康状態につきましても情報提供していただきますようお願いいたします。